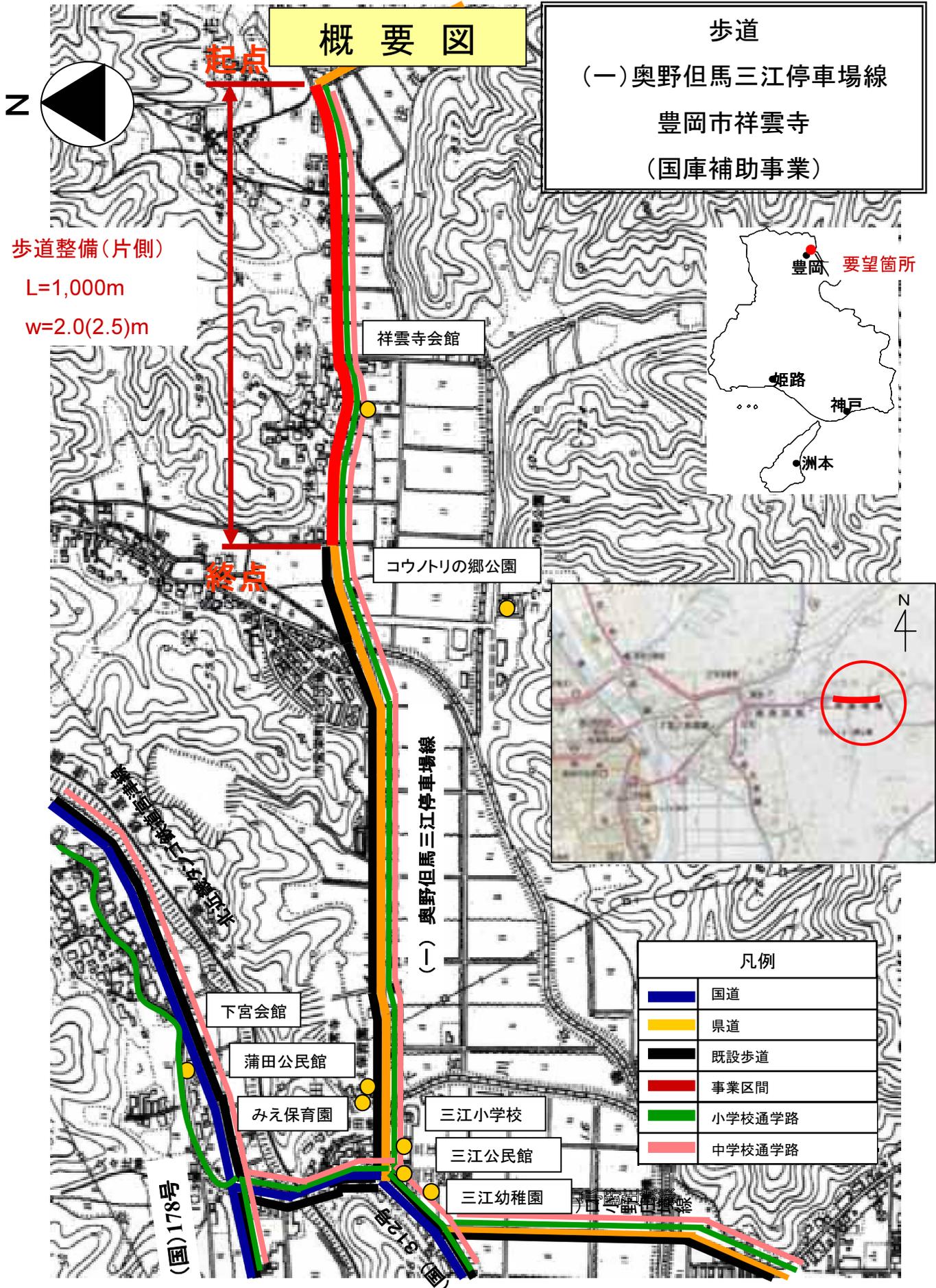


投資事業評価調書(新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 藤井 良啓 (交通施設係長 中尾 兼人)	内線	4389 (4399)
-----	-------	---------------------	--------------------------------	----	----------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 4.5億円 (内用地補償費約 1.8億円)
		交通安全施設等整備事業 (一) 奥野但馬三江停車場線	豊岡市祥雲寺		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
豊岡市祥雲寺				平成21年度	平成24年度
事業目的			事業内容		
<p>当該区間は、小学校、中学校の通学路にもかかわらず歩道がなく、児童等が危険な状況となっていることから、歩道整備を行い、地域の安全な暮らしを守る。</p>			<p>歩道整備 (片側) L = 1,000 m W = 2.0m (2.5) m 現況歩道無し (負担割合 国1/2 県1/2)</p>		
評価視点					
(1) 必要性		<p>[周辺状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該区間はコウノトリの郷公園の東側に位置し、公園来園者の増加に伴い交通量が増加している。 ・当該区間は、三江幼稚園児5人、三江小学生28人が徒歩通学に利用しており、また、豊岡南中学生7人が自転車通学に利用している。 ・現道には歩道が無いため危険な状況となっている。 <p>[交通状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車 1,131台/日、歩行者92人/12hr、自転車37台/12hr。 <p>[交通事故]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該区間は過去4年間に3件の人身事故が発生している。 ・死傷事故率 151人/億台km。 			
(2) 有効性・効率性					
<p>[効果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路として利用している児童の安全を確保できる。 ・幼稚園、小学校までの歩道の連続性が確保される。 <p>[事業執行環境]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による交通安全総点検を実施し (H20.4.15実施)、歩道の必要性について地域の理解を得ている。 ・事業計画等について、地元自治会と合意しており、円滑な事業執行環境が整っている。 					
(3) 環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 			
(4) 優先性					
<ul style="list-style-type: none"> ・三江小学校、豊岡南中学校の通学路となっているが、歩道が整備されておらず、歩行者は危険な状況にあることから早期の対策が必要である。 					



概要図

歩道
 (一)奥野但馬三江停車場線
 豊岡市祥雲寺
 (国庫補助事業)

歩道整備(片側)
 L=1,000m
 w=2.0(2.5)m



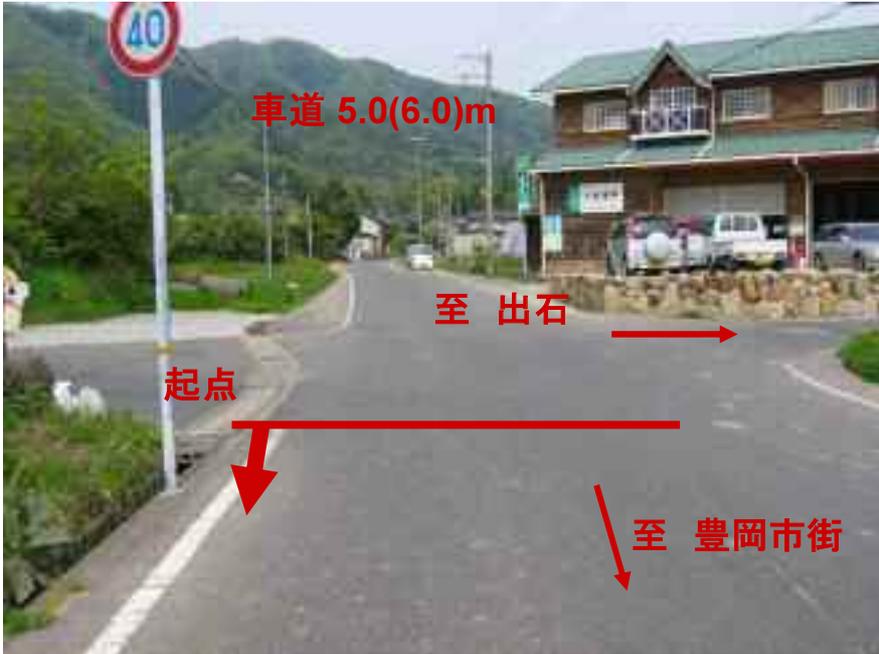
凡例	
	国道
	県道
	既設歩道
	事業区間
	小学校通学路
	中学校通学路

通学状況



起終点写真

起点



終点

